気象庁
Japan Meteorological Agency

報　道　発　表

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和 7 年 3 月 11 日
気　　象　　庁

異常気象分析検討会の開催について

令和 7 年 3 月 18 日（火）に異常気象分析検討会の定例会を開催します。本検討会では、昨年の記録的な高温や今冬の日本海側の大雪等特徴的な天候をもたらした要因について検討を行います。

気象庁は、社会経済に大きな影響を与える異常気象について、大学や研究機関等の専門家の協力を得て異常気象の発生要因などに関する見解を迅速に公表するため、異常気象分析検討会を運営しています。

令和 7 年 3 月 18 日（火）に標記検討会の定例会を開催し、昨年の記録的な高温や今冬の低温や日本海側の大雪等特徴的な天候をもたらした要因について、大規模な大気の流れの観点から分析を行うと共に、来年度以降の本検討会の活動について検討を行います。

１　開催日時
　日　時：令和 7 年 3 月 18 日（火）13 時 30 分～15 時 30 分
　場　所：気象庁 7 階会議室 1 及び オンライン開催
２　主な議事の内容
・今年度の活動報告
・2024 年の記録的な高温及び今冬の天候の特徴とその要因について
・来年度以降の活動について
３　会議の公開について
・本検討会は非公開です。
・写真・映像等のカメラ撮影は、冒頭のみ可とさせていただきます。
・後日、速やかに資料と議事概要を気象庁ホームページで公開します。

問合せ先：（検討会に関すること）　大気海洋部気候情報課 及川、中三川
電話 03-6758-3900（内線 4546、4548）
（カメラ撮影に関すること）総務部総務課広報室 山本
電話 03-6758-3900（内線 2184）

別紙

異常気象分析検討会　委員

	植田（うえだ）　宏昭（ひろあき）	筑波大学生命環境系　教授
	川村（かわむら）　隆一（りゅういち）	九州大学大学院理学研究院　教授
	木本（きもと）　昌秀（まさひで）	国立環境研究所　理事長
○	高薮（たかやぶ）　縁（ゆかり）	東京大学　名誉教授
	谷本（たにもと）　陽一（よういち）	北海道大学大学院地球環境科学研究院　教授
	坪木（つぼき）　和久（かずひさ）	名古屋大学宇宙地球環境研究所　教授
	直江（なおえ）　寛明（ひろあき）	気象研究所気候・環境研究部第一研究室長
◎	中村（なかむら）　尚（ひさし）	東京大学先端科学技術研究センター　教授
	野中（のなか）　正見（まさみ）	海洋研究開発機構アプリケーションラボ グループリーダー
	廣岡（ひろおか）　俊彦（としひこ）	九州大学大学　名誉教授
	向川（むこうがわ）　均（ひとし）	京都大学大学院理学研究科　教授
	渡部（わたなべ）　雅浩（まさひろ）	東京大学大気海洋研究所　教授

（◎は会長、○は会長代理、敬称略、五十音順）